

交流ニュース

新島村立
若郷小学校
交流だより
平成19年1月号

寒さに負けない！



十二月七日に合同授業がありました。
この日は、朝は体育集会がありました。冬はとかく教室に閉じこもりがちになる季節ですが、持久走にチャレンジしました。新小の子どもたちと一緒に、自分のペースで決められた時間を走りました。子どもたちと一

緒に教員も走りましたが、子どもたちのスタミナのほつが勝っていたようです。

肌寒い日でしたが、走り終えた子どもたちの顔は、上気していて額には汗が光っていました。

オリジナル茶碗

合同クラブの時間に六年生は、手びねりで作った茶碗に釉薬(うわぐすり)をかけをしました。作って、乾燥させて、と日数を掛けて作り上げた作品に釉薬をかけるのです。「これが本当に白になるの?」と、ど



ろどろの釉薬を見て半信半疑でした。後日、きれいな色に焼き上がった茶碗を見

て、とても満足そうでした。



放課後遊び

クラブ活動の後に、四年生以上は放課後遊びがありました。下校後のひととき、学校にランドセルを置いたまま、皆で遊びました。多くの人と遊びの機会等を通してふれあうことは、若小の子どもにとっても大切なことです。はじめのうちは遠慮がちの子どももいましたが、新小の子どもたちが熱心に誘ってくれ、いつか一緒に楽しく校庭などで遊んでいました。これから、この日のようにふれあう機会を多くもてるようはたらきかけていきたいと考えています。

次回一月七日が合同授業の最終回です。どうぞご自由に参観ください。